

令和6年度流域下水道事業会計の決算概要

1 予算決算状況

(単位：百万円)

区分		予算額 A	決算額 B	予算残額 C=A-B	Cの内訳	
					翌年度繰越額	不用額
収益的収支	収入	9,903	9,590	313	-	-
	支出	9,874	9,486	388	-	388
	差引	29	104	-	-	-
資本的収支	収入	3,732	2,608	1,124	-	-
	支出	4,556	3,489	1,068	1,026	42
	差引	△824	△880※	-	-	-

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額 880 百万円は、減価償却費などの内部留保資金で補填。

2 経営成績（損益計算書）

総収益 9,100 百万円に対し、総費用 9,026 百万円となり、当年度純利益は 73 百万円、前年度比較で 16 百万円の増となった。

(単位：百万円)

区分		令和5年度決算 A	令和6年度決算 B	前年度比較 B-A
営業収益	a	5,597	5,570	△27
	うち維持管理負担金	4,482	4,558	76
	うち他会計補助金	954	822	△132
営業費用	b	8,868	8,820	△47
	うち維持管理費	4,770	4,744	△26
	うち減価償却費	4,076	4,053	△23
営業損益	c=a-b	△3,271	△3,250	21
営業外収益	d	3,497	3,478	△20
	うち長期前受金戻入	3,264	3,264	0
営業外費用	e	194	172	△22
経常損益	f=c+d-e	32	55	23
特別利益	g	25	52	26
特別損失	h	0	34	34
当年度純利益	f+g-h	57	73	16
総収益	a+d+g	9,119	9,100	△20
総費用	b+e+h	9,062	9,026	△36

3 財政状況（貸借対照表）

資産は、有形固定資産の減価償却などにより、前年度比較で 1,404 百万円減少した。

負債は、繰延収益の減少や企業債の減少などにより、前年度比較で 1,477 百万円減少した。

一方、資本は、当年度純利益により、前年度比較で 73 百万円増加した。

（単位：百万円）

区分		令和 5 年度決算 A	令和 6 年度決算 B	前年度比較 B-A
資産 の 部	固定資産	120,578	118,578	△2,000
	うち有形固定資産	120,536	118,537	△2,000
	うち無形固定資産	2	2	0
	流動資産	2,671	3,268	596
	うち現金・預金	2,164	2,901	738
資産合計		123,249	121,846	△1,404
負債 の 部	固定負債	11,687	11,182	△505
	うち企業債	11,404	10,906	△499
	流動負債	2,745	3,246	501
	うち企業債	1,190	1,106	△84
	繰延収益	68,638	67,165	△1,473
負債合計		83,070	81,593	△1,477
資 本 の 部	資本金	11,404	11,404	0
	剰余金	28,775	28,849	73
	うち資本剰余金	28,390	28,390	0
	うち利益剰余金	386	459	73
	うち未処分利益剰余金	386	459	73
資本合計		40,180	40,253	73
負債・資本の合計		123,249	121,846	△1,404

4 経営指標

経営実行プラン（R5.10月策定）に掲げる主な目標指標の状況は次のとおり。

- 経常収支比率及び流動比率は、R9 目標を達成している。
- 企業債残高対事業規模比率は、R9 目標の達成に向けて順調に推移している。

【健全な経営の確保に向けた目標指標】

区分	R5 実績	R6 実績	R9 目標
経常収支比率（％） （経常収益／経常費用）	100	101	100 以上
企業債残高対事業規模比率（％） （企業債残高／営業収益）	186	171	160 以下
流動比率（％） （流動資産／流動負債）	97	101	100 以上